ISSN 2433-538X

OMNIA VINCIMVS FRVCTV INTER FOLIVM VERO!

哲学文化塾機関誌

フィロカルチャー La Philoculture

もっと源流へ，
もっと本質へ！

秋冬
autumn & winter
2019

アカンサス・ヒストリーム
植物で考える歴史ロマン
村山雄一

◆美は輝きだ・第4回 ――音楽のカロノロジー――

◆「わが哲学を語る」を語り継ぐために・第4回
「語り」をエレメント（境域）とする哲学　伊藤博章

第2回・講座アワーハウス　晩秋与太噺漫模様
死後の世界の本当（アレーティア）　ヤナギダ・カツミ

今道友信メモリアル・シンポジウム案内
フィロカルチャー IMS2019 公演ガイダンス
お芝居レトロ鍋版・朗読劇　～テーバイ王家物語・第2部～
ソポクレス『アンティゴネ』

世界遺産 ガラパゴス 個性は全ての生き物にある　バットフィッシャー・アキコ

なっちゃんの世界は多重にできている piece 3　自然淘汰とマイノリティ　夏目愛佳

VOL. IV

哲学文化塾
utibiles sophiamque cano non arma uirmque

植物で考える歴史ロマン

アカンサス・ヒストリーム

2年ほど前に『フィロカルチャー』2017年秋冬号の20ページに談話が掲載されている株式会社UNIの代表取締役、モカさん主催の会に参加しました。そちらで編集者の濱賢（hamacken）さんにお目に掛かって、フィロカルチャー誌を頂きました。家に帰って会誌に目を通すと、不思議な偶然に気付き、「これは世に聞く引き寄せの法則か！」とワクワクして濱賢さんに報告し、改めてお目にかかりました。それがご縁になり今回寄稿させていただくことになりました。

モカさんの記事を1枚めくると18ページに「美は輝きだ」という題で、ラテン語についてhamackenさんが書かれた記事があり、そこに日本美容専門学校の写真が載っています。ちょうどその写真を見る半年ほど前に、日本美術専門学校にお邪魔して、アカンサスという植物についてまとめられた60周年記念誌を購入しました。

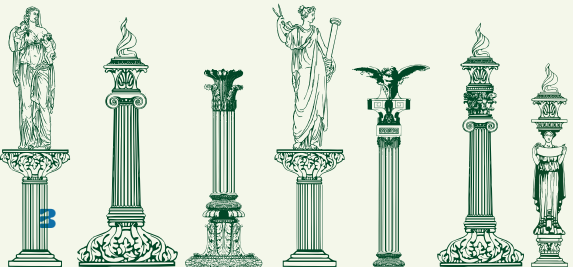
職業柄、植物や園芸関係の本はよく読むのですが、このアカンサスについての記念誌はとてもユニークで、アカンサスという植物を植物学的な説明はもちろん、建築や歴史も絡めて世界的にアカンサス模様が広がっていった流れが解説されていました。

今回は、日本美術専門学校理事長の網蔵糸乃さんに教えていただいたお話と、記念誌の内容を紹介させていただこうと思います。

παντᾷ δ᾽ ἀμφὶ δέπας περιπέπταται ὑγρὸς *ἄκανθος:

Idylls, 1. 55 [Theoc.]

*ヘクサメトロスによるテオクリトスの『牧歌』1. 55 の行末の語が，「アカントス（ἄκανθος）」（アカンサスの語源）．「しなやかなアカンサスが酒盃の周り一杯に広がる」．アリストテレスなどヘレニズム期（アレクサンドロスの死〔紀元前 323 年〕～プトレマイオス朝エジプトの滅亡〔紀元前 30 年〕）以降の文献に現れる．



本文・構成　村山雄一

取材協力　日本美容専門学校

Contents

アカンサス・ヒストリーム
植物で考える歴史ロマン　村山雄一 …… 3

第 2 回講座アワーハウス　晩秋与太噺漫模様
死後の世界の本当（アレーテイア）　ヤナギダ・カツミ …… 7

世界遺産　ガラパゴス
個性は全ての生き物にある　バットフィッシャー・アキコ …… 10

なっちゃんの世界は多重にできている *piece 3*
自然淘汰とマイノリティ　夏目愛佳 …… 12

第 4 回　美は輝きだ ――音楽のカロノロジー―― hamacken …… 14

フィロカルチャー IMS2019公演ガイダンス
お芝居レトロ鍋版・朗読劇　～テーバイ王家物語・第 2 部～
ソポクレス『アンティゴネ』 …… 15

IMS2019 夏公演ルポ
お芝居レトロ鍋版・朗読劇　～テーバイ王家物語・第 1 部～
ソポクレス『オイディプス王』 …… 24

今道友信メモリアル
「わが哲学を語る」を語り継ぐために　第 4 回
「語り」をエレメント（境域）とする哲学　伊藤博章 …… 26

表紙画：*ANAM-Phenix Calling*, 2005
森 霧矢（もり・きりや）良い意味で荒々しく，時に宗教画めいた鮮やかさ．アナログ、デジタル双方で制作を行う． 2003 年頃よりイラストレーターとして活動．色と独自の光描写にこだわり，特に視線に迫力と存在感がある人物を描くことを追求している．天使，悪魔，幻想，ゴシック，神話，中世，聖書，奇譚，異世界をモチーフにした作品が多数．ややリアルタッチの作品から，コミックタッチ，デフォルメされた動植物なども得意とする．代表的な作品に「FLY」（文芸社 / 扶桑社・窪 依凛・著）表紙装画など．**http://mex-co.cside5.com/**

建築やデザイン文様としてのアカンサス

アカンサスという植物は今では世界中で栽培されていて、日本でも見たり買ったりできる植物ですが、元々はヨーロッパの地中海が原産で、乾燥した空気、強い日差しに適応した植物です。

オリーブやローズマリーなどのハーブ類も多くが地中海沿岸地方原産です。ギリシャ、イタリア、トルコなど、世界史の授業で勉強したような古代文明の発達した地域でした。アテネやローマ、トロイヤ、エーゲ海、メソポタミアなど、哲学や古典文学が生まれた場所で、旧約聖書の舞台でもあり、『イリアス』や『オデュッセイア』の舞台にもなった地域です。

そんなアカンサスの名前を聞いてもどんな植物か思いつかない方も大勢いらっしゃると思うのですが、写真①のような建築に使われる柱の装飾模様を見たことがある方は多いのではないでしょうか。

実はこれはアカンサスという植物の葉から着想されて出来上がったデザインなのです。

ギリシャ時代の彫刻家であり建築家でもあったカリマコス（コリント式柱頭の創始者とされる。前5世紀頃）が、大きな重しを載せられた籠につぶされながらも籠に沿って力強く葉を伸ばすアカンサスを見て、この柱頭装飾を着想したという伝説が残っています。

写真①　柱の装飾模様のデザインとなったアカンサス.

それまでのギリシャ建築ではドーリア式※やイオニア式と呼ばれるシンプルな柱が使われていたのですが、アカンサスの葉をデザインに取り入れて大きく装飾な柱に変化したコリント式と呼ばれる柱が誕生しました。

装飾的過ぎたのか、本国ギリシャではあまり多くの建築に採用された形跡がなく、その後、アレキサンダー大王（アレクサンドロス3世、アルゲアス朝マケドニア王国の王。前356-323年）に象徴されるヘレニズム時代を経て、ローマ時代になって世界の広い地域に広がりを見せるようになりました。

※ドーリア式　装飾がシンプルな順に、ドーリア式、イオニア式、コリント式となる。

アレキサンダー大王はインドまで勢力を伸ばしたことが知られています。彼の遠征を受け、インドにもギリシャ人が入植し、ギリシャ国家が築かれるようになりました。

それに伴ってギリシャの彫像やデザインもインドにもたらされ、もともと彫像を持たなかった仏教も影響を受け、仏像が作られるようになり、建築にはコリント式を思わせるアカンサスの葉をデザインした柱頭装飾が用いられるようになりました。

ギリシャから世界へ

また、アカンサスは柱頭装飾だけでなく、唐草模様の元にもなり、シルクロードを伝わってユーラシア大陸に広がっていきました。

ユーラシアの東ではアジア文化とアカンサス模様が出会い、西ではローマ帝国によって建築に取り入れられていきました。

哲学や科学をギリシャから学んだローマは建築もギリシャから取り入れ、アカンサス柱頭装飾もヨーロッパから北アフリカの地中海沿岸にあったローマ帝国の勢力範囲で広く見られるようになりました。

ローマ帝国で最初は迫害されたキリスト教は後に国教になり、アカンサス模様も教会の建築としてキリスト教に混ざり込んでいきました。

東ローマ帝国はイスラム教の西端地域と重なり合い、独自のビザンティン文化を発達させ、ギリシャ正教の広がりとともに、徐々に北部へと広がって、後にロシア正教の建築にも影響を及ぼしていきます。そのビザンティン建築においてもアカンサス柱頭文様は広く使われました。

ローマ帝国崩壊後、西部ではローマ文化がヨーロッパ地域に引き継がれていきました。アカンサス柱頭文様も引き継がれ、ヨーロッパの教会建築などに取り入れられて行きました。

ヨーロッパからアメリカへもアカンサス模様は広がりを見せ、ゴシック建築の柱頭にアカンサス模様が見られたり、鉄作の唐草模様として見られたりします。

極東の日本へはシルクロードを伝って唐草模様としてアカンサス模様がもたらされました。

その後時代を経て、明治時代に西洋建築がもたらせるのに伴って柱頭装飾としてのアカンサス模様が日本にもたらされました。

例えば東京にある日本銀行本店や明治生命館など、日本で19世紀後半から20世紀初頭以降に建築された西洋建築に広くアカンサス模様を見ることができます。

生きた植物としての伝来

園芸用の生きた植物としてのアカンサスの日本への伝来は建築やデザインとしてのアカンサス模様に比べてはるかに遅く、出典を見つけることはできませんでしたが、明治末期に伝来したという記録を見つけることができました。

今では一般的に見られるアカンサス・モリス（ハアザミ）のほかに、柱頭模様のもとになったと思われるアカンサス・スピノーサス（トゲハアザミ）を日本の花壇でも見ることができます。

原産地の地中海地方では湿り気のある木陰のような環境で地面一面をアカンサスが覆っているのを見ることもできます。

日本美容専門学校とアカンサス

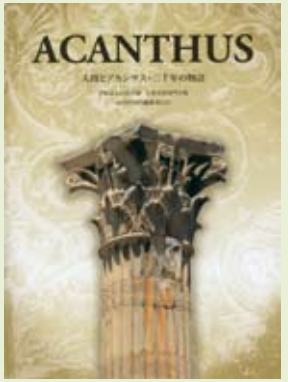
植物とは直接関係のない日本美容専門学校の60周年記念誌に、なぜアカンサスがテーマとして取り上げられたのでしょうか。

それはアカンサスの花言葉が「美術」と「技術」という美容師と関わりの深いものだったことによるそうです。

そのため、まず1947年に発足した日本美容師会の機関紙のタイトルが「アカンサス」になり、また後に日本美容専門学校の同窓会機関

紙がその名前を受け継いだことによるそうです。
日本美容専門学校創業者の網倉妃葉子さんがその選定を行ったそうです。創業当時、美容師は社会的に地位が低く、学のない専門職として認識されていたそうです。それを残念に思った網倉さんは美容師の社会的な地位を高めるために技術だけではなく、学問的な面も学べる学校を創ろうと、日本美容専門学校を始められたそうです。

日本美術専門学校には歴史的なアカンサスが栽培され続けています。創業者の網倉妃葉子さんが表参道にかつて建っていた同潤会アパートに植えられていたアカンサスを掘り上げて以来、代々大切に栽培を続けているそうです。
このアカンサス自身も大変古い由緒あるものの一つですし、アカンサス模様の伝播の歴史と相まって、植物と人間の歴史を考えさせてくれました。
日本美術専門学校の60周年の記念事業として発行された『アカンサス』（ACANTHUS 人間とアカンサス・二千年の物語）は写真もたくさん載った読み応えのある本です。普段何気なく目にしている建築や文様がいかにして、どこで発祥し、それがどのような経緯をたどって世界中に広まっていったのかが解説された大変読み応えのある本です。
一般書店にもオンライン書店にも出回っていない本ですが、日本美術専門学校に問い合わせれば（Tel. 03-3200-0813. 9：00 ～ 20：00. 土日、祝日を除く）、1冊2600円（税別）で購入できます。
歴史に興味がある方なら、きっと楽しめる内容です。ぜひご一読を！　お勧めします。



『ACANTHUS 人間とアカンサス・二千年の物語』（日本美容専門学校，2015 年）

アカンサス
acanthus（ハアザミ）の語源
古代のギリシャ語のアカントスが直接の語源です．アカントスは，アケー（トゲ）+ アントス（花）の合成語なので，文字どおりには「トゲ花」という意味です．

第二回
講座アワーハウス

晩秋与太噺漫模様

死後の世界の本当（アレーティア）

あの世も霊もすべて任せない！

大霊界を科学哲学する倫理学的決定論稿

見よ！　亡霊の超能力

まず亡霊というものは、物にぶつかったり、大気や重力の影響を受けるのでしょうか。もしそうでなく、まるでニュートリノのようにスイスイ壁など通過できるなら、メンドウ、というか特別なことが起きます。
私たちはあらゆる物質やその力から影響を受けているので、慣性の法則により、何も感じることなく、地球の自転に従い、回っています。
しかしその影響を受けない亡霊は、時速1000キロ以上で回り続けないと、地球上に静止している様には見えません。赤道周辺なら時速1600キロです。
※音速（マッハ1）＝時速1224キロ
実際はこれに加え、太陽系の公転や、銀河の回転速度（時速80万キロ＝月まで30分）、果ては宇宙の膨張速度も自前でコントロールしなければならず、それは極めて高度な、宇宙での航行能力を意味します。
もし誰かが怨念を持ったまま、この世を去ったとしても、こんな能力を手に入れたら、コペルニクスならずとも楽しすぎて、人に憑りついているヒマはないでしょう。
けれども、同時にそうした宇宙旅行の楽しみをも超えるほど、ヒトの怨念は強くなることもあるという、恨み、憎しみによるダークサイドパワーの恐ろしさも感じられます。

私1人の体じゃない

また死を生命体全般に定義するなら、ヒト1人の死は腸内細菌を含め1000兆の死となり、自分はその1000兆分の1として、あの世へ行くことになります。

もしこの数でエンマ様に采配を委ねると、1生命体ごとに1秒かかるとしても、全て終わるのに3000万年となります。

これに日本の年間死亡者数136万人をかけると、40兆年となり、宇宙誕生以来現在までの138億年をはるかに超えます。

もっとも霊界は遠大ですから、エンマ様やそのスタッフたちが1000兆人以上いるのかもしれず、あるいは1生命につき、1ピコ秒（1兆分の1秒）で終わらせる可能性もあります。

生まれ変われば・・・

死んだ後に星になる、あるいは何かに生まれ変わるという話があります。しかし星にも宇宙にも寿命があって、無限ではないのです。

また次々に死んでゆく大量生命に、リサイクル、つまり輪廻（りんね）を思い付くのは、宇宙を狭く定義していた昔ならではの発想かもしれません。

ところが宇宙における生命の存在は希薄で、月や火星にいてほしかった宇宙人は、航海の歴史に必ず出てくる原住民とは異なり、全く存在しなかったのです。

生命というのは宇宙が進化してゆくときの、最終エネルギー状態（命子とか）に近いのではないでしょうか。その次の行程が亡霊（霊子とか）なら、そこにはエネルギーが存在していることになります。

あの世へ行ける魂、行けない魂

そもそもあの世に行ける魂は、哺乳類までか。虫やクラゲ、さらにキノコなどの菌類はどうなるのか。またそれぞれに上下関係はあるのか、ギモンは尽きません。

というか、キノコやクラゲにとってあの世の概念や、地獄の意味ってあるのでしょうか。あるいは恐竜とかネアンデルタール人など、どの生物ラインから（有効で）、また何億年前から地獄が存在するのでしょうか。

動物由来を一切食べないビーガンを主義とし、殺生に強く反対する人は、植物を生物と認めていないように見えます。さらにアリクイやペンギン、イルカなどは、罪深い動物とされます。

私としては、家を食い荒らすシロアリなど、殺虫剤で殺して構わないと思う一方、マラリアは、人間からジャングルを守る守護神のようで、生物における正しさの定義が揺らぎます。

霊のロマン、霊の重さ

さらに宇宙を満たしている暗黒物質の正体が、実は霊であったら、ロマンを感じます。もちろんこの場合、霊は質量を持つことになります。

ですから死んだ瞬間、極めて高精度のハカリにより、若干軽くなったことが分かれば、それが魂の重さかもしれません。

ただしこの実験は、ヒトでは重過ぎて誤差が大きくなるため、バクテリアなどが適していると考えられます。

一方映画などでは、死んだ後に亡霊が色々な呪いのパワーを持ったりして、これじゃあ生きているより死んだほうがスゴイじゃねえか。などと思ったりします。

このことは、死ぬと何か特別のものになる、あるいはなりたいという思いの表れと考えられ、死んでも「無」にはなりたくない。「有」として、より良く生まれ変わりたい、という思いを意味しているようです。

チャーシューを残すな

その原因は、DNAに組み込まれている「生き続けなければならない」という指令が発端でしょうけれども、人類はそこに特別の意味合いを持たせました。

宇宙誕生のときに生命がなかったことは、どの宗教も反対していません。百数十億年待ってやっと実体を持ち、100年足らずで死ぬのなら、同じ瞬間を生きている同胞との、素晴らしい人生に集中すべきでしょう。

もしそれを憎しみや、嫌がらせに使うなら、何時間も並んで、やっと出てきたラーメンを前に、隣の人のスープにおヒヤやウーロン茶を入れるようなものです。

死後のことは深く考えるべきではなく、動物性プランクトンと植物性プランクトンの命の重さの違いや、臥薪嘗胆（がしんしょうたん）などは考えるべきではありません。

人はどう生きるべきか。

戦後、進駐軍と堂々渡り合った、白洲次郎氏が好んだ言葉を、私なりに工夫し、若干アレンジしたものを最後に。

金を残すのは下だ。
物を残すのは中だ。
人を残すのは上だ。
チャーシューメン頼んで
チャーシューを残すのはバカだ。
・・・・。

スタジオアワーハウス代表
ヤナギダ・カツミ

死後の世界の有限・無限

ここでもし死後の世界で魂が「生きて」いるのなら、その後の死、つまり死後死という状況を、どう理解しましょうか。死後の世界は無限とすると、少し引っかかる部分があります。

というのも太陽系を含め宇宙の寿命も有限で、地球自体がなくなってしまった後に、地球人の亡霊が天の川銀河辺りを漂っていたとしても、それに存在意味が見いだせないからです。

例えば数万光年離れた他の太陽系に知的生命体がいたとして、そこが消滅した後、彼らの亡霊が地球に及ぼす影響を、どう考慮すべきでしょう。

「そんな遠くの霊は、私たちには関係ない」と言って突っぱねるのも、何か間違っている気がしますし、「ならば何光年以内なら……」と反論するのも、それ以上に間違っている気がします。

世界遺産 ガラパゴス

個性は全ての生き物にある

文・写真 バットフィッシャー・アキコ

「アキコは日本人だけど〇〇じゃないんだね」
この言葉をガラパゴス諸島に住んでいた間何度言われたことだろう。そこに全く悪意はなく、彼らのイメージする日本人の特徴に私が合致しないことへの単純な驚きだ。当時、私は島で唯一の日本人だった。現地人が想像する日本人像にきれいにはまりきれないことに、ご期待に応えられず申し訳ない…と時折悩み、そもそも日本人の特徴ってなんだ？ と混乱した。しかしそんなある日の夜、驚きの出会いがあった。

どうして海鳥がこんなところに

借りていたアパートに帰ると、1階の大家さんの部屋の玄関ドア前に1羽のミズナギドリがリラックスして座っていた。ミズナギドリは、生涯の約9割を海上で過ごすといわれる海鳥に分類される。この日まで私は地上でミズナギドリに出会ったことはなかった。数少ない出会いの場面は全て船で沖に出たとき。それがまさかの住宅地のアパートの1階にいたのだ。

もちろん、海鳥だって寝るときは地上の巣穴に帰る。しかし、それは人目につかない大自然の中である。このアパートは海辺からも森からも離れている。なぜここにミズナギドリがいるのかますます分からない。

「あなた海鳥なのにここで寝るつもりなの？」

驚いて話し掛けるも、ミズナギドリは全く動じない。もちろん返答があるわけでもないので、私はそのまま彼を放置し、2階の自分の部屋に帰った。朝になると彼はいなくなっていた。

大家さんに尋ねると、餌付けもしたことがないそうで、とても不思議がっていた。その後も夜になるとミズナギドリは時折大家さん宅の玄関前にやってきて休息していた。

いわゆる「ミズナギドリ」とは違う彼

このミズナギドリの行動の理由は現在も分からない。しかし私はなんとなく親近感を覚えてしまった。彼の姿を見て「こういうの、人間だけじゃないんだな」と思ったのだ。彼はミズナギドリの一般的な習性や、私たちのイメージする様子とは異なった行動をとっていた。だけどそれの何が不自然だろう。何千何万と生息する種の全員が、機械生産でないのだから均一であるわけがない。それぞれに個性があって当然だ。

たまたま飛行中に何らかのアクシデントがあり、不時着地点となったこの場所の居心地が思いのほか良くてリピーターになったのかもしれない。または、海から本来の巣穴への「通勤路」上にこのアパートがあり、仲間たちから離れてひとりでゆっくり休みたい夜のための秘密基地にしたのかもしれない。もしくは、どこかで偶然目にした大家さんをいたく気に入って自宅まで追跡してしまったのかもしれない。とにかく、彼には彼の性格があり、ここに来たいから来ていたのだろう。

私は日本人というイメージにそぐわない部分を持つ自分に落ち込んでいたが、彼と出会ってからだんだんと全部がそぐわなくて当たり前だと受け入れられるようになった。そして、人間同様にさまざまな個体が存在する、周りの野生生物たちの個性にも注目するようになった。

ウミイグアナは海に潜って藻を食べる生態であるため、樹上性の特徴も必要もない。しかし木に登って枝の上で休む個体を見つけたことがある。その枝は高さがちょうど人の目線と同じくらいで、近づいて写真を撮る人人の顔をウミイグアナはまるで観察しているようだった。ウミイグアナの生態を考えれば木に登るこの行動はおそらく無駄な労力でしかないが、登ってみたいという好奇心が勝ってしまったのかもしれない。

ガラパゴスバットフィッシュは概してのんびり屋だ。大型のサメやアシカが間近にやってきてもぼーっとその場で立っているし、ダイバーに四方を囲まれてもすぐに逃げ出せずに後ずさりしておろおろしている。しかし一度だけ、果敢にも威嚇をしてきた個体に出会った。とは言っても、こちらに向かって何かを訴えるようにパクパクと口を開けて睨んでくるだけで、これといった攻撃のそぶりはないので、威力はゼロである。そんなことをしている暇があれば、とっとと踵を返して魚らしく泳いで逃げてしまえと心の中で突っ込みながら、彼の写真を思う存分撮影させていただいた。

図鑑は便利だ。その生き物の特徴や習性が端的に記されている。しかし、そこに書いてあることが全てだと判断してしまってはもったいない。日本人らしくない日本人がいるように、全ての生き物もそれぞれに変わった個性を持つものがいる。

種にとどまらず、私たちはさまざまなカテゴリーで判別される機会がある。出身、世代、ジェンダー…「これはこういうものだ」「こうあるべきなのに」そのような概念に押しつぶされそうなとき、「まぁいいや、野生のミズナギドリだって住宅街のアパートで寝ることがあるんだし」と思うと、少しばかり心が楽になるのである。

◎バットフィッシャー・アキコ
ガラパゴスバットフィッシュ愛好家、NPO法人日本ガラパゴスの会スタッフ。チャールズ・ダーウィン研究所のボランティアスタッフとして、一年半ガラパゴス諸島とエクアドル本土に居住した経験を持つ。

なっちゃんの世界は多重にできている
自然淘汰とマイノリティ

piece3

進化＝スゴい特徴が残ること？

最近スマホゲームのポケモンが流行っています。ゲーム性もありますが、古参の私からすれば、育てたポケモンが「しんか」によって違う形へ成長していくのは1つの楽しみです。生物学的には1つの個体が一生のうちに形態を変えることは「変態」といい、「進化」は時空間的に異なる形態となる場合に使いますが、いずれにしても「進化・しんか」には**より高度に、より強く、あるいはよりよくなるというイメージ**がつきまといます。

突然変異で生じた様々な個体のうち、その能力の高いもの（激烈に変化する自然環境にうまく対応したもの）が生き残っていくことで進化が起こるというのが有名なダーウィンの説です。それまで、人間は神がお造りになった中でも最上の生物と考えられていましたが、ダーウィン説はそれを突き崩したところに功績があると言ってもいいでしょう。

しかし、この考えを中途半端にかじると、現在繁栄しているマジョリティは優れていて、マイノリティは劣っているという優生思想が生まれてしまいます。それは決して受け入れられるものではありませんが、そのために生物学や遺伝学そのものを否定するのはいただけません。むしろ逆に、私たちはその考えをさらに推し進めることによって、よりリベラルで一般化された見方を手に入れられるのです。

人間は特別な存在か

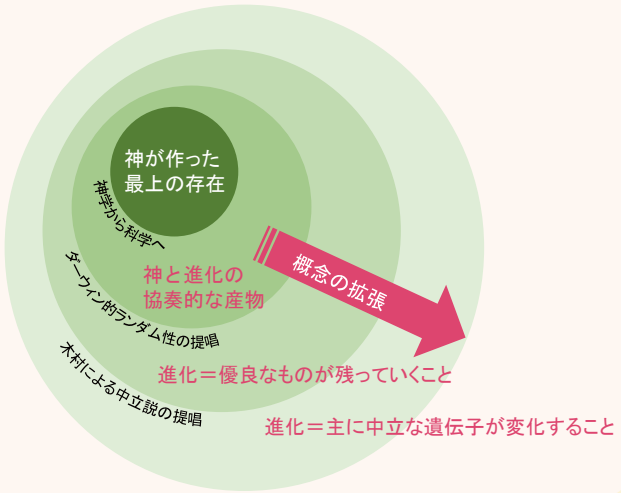
1950年代からDNAが生命の設計図として認識され始めると、進化はDNAの配列の変化の速度として捉え直されました。それによって、遺伝子の変化率として進化という曖昧な概念を定量化することに成功したのです。すると、ダーウィン説では説明しきれない現象も見えてきました。

例として、生存に非常に重要な遺伝子A（例えば心臓を動かすなど）と生存に対して有利でも不利でもない（中立な）遺伝子Bを考えます。AとBのDNA配列のどちらが「変化しやすい＝進化しやすい」でしょうか。ダーウィンの説を直球で考えれば、Aの変異のうち、より生存に適したもの（より強靱な心臓の個体）が集団中で固定化し、Bのようなどうでも良い変異は広がらないと考えられ、これがまさに進化です。

ところが現実は逆で、Bの遺伝子の方がより変化する速度が速く、場合によっては集団中に伝播し、固定化するというのです。紙面の都合上、大雑把な説明ですが、このようなことから木村資生（きむらもとお）は中立な遺伝子が進化の原動力であるという説を提唱しました。

さらに面白いことに、木村の説をさらに推し進める形で、弟子の太田朋子が「自然淘汰に若干不利な遺伝子〔（自然淘汰に対する）弱有害遺伝子〕が進化の原動力である」という「ほぼ中立説」を提唱しました（詳細は読書案内を参照ください）。

人間はどうしても「自分が特別な存在である」と考えがちです。それがマジョリティ／マイノリティという概念と結び付くことで容易に他を排斥する方向へ向かってしまいます。ダーウィンも含め、これらの説のすごいところは、**「人間は神に選ばれた特別な存在である」という概念をだんだんと解体**していき、**進化に特別な方向性を認めない**という一般化（仏教学者の佐々木閑はこれを「人間化」と呼んで科学の発展において重要であったと述べています）を推し進めたところです。それはすなわち、「特別な『良い／悪い』人種／集団などいないのだ」ということを帰結します。



【図版説明】　進化の概念の拡張とその行き着く先

当初，人間や動物は神が個別にお造りになった存在と見なされていたが，進化の理論が生まれるにつれ，折り合いをつける形で，「最初に神がお造りになった生物から，進化して人間は生まれた」と考えられるようになった．ダーウィンはすべての生物は「優良なものが残りやすい」自然淘汰によって進化するとしたが，人間が他の生物に比べて特別なのではなく，「たまたま」そのような性質を持っているだけだと考え，概念を一歩拡張させた．その後，DNA の発見と数学の理論が進み，木村資生は中立な遺伝子こそが進化の原動力であると説いた（中立説）．それにより，進化の概念はさらに大きく広がり，同時に人間の特別性は解体された．

「良さ」は遺伝子にコードされていない

こうして進化というものをデジタル的に、DNAの塩基配列の変化率で考えると、人間の性質のうち、何が良くて何が悪いのかというのは人間が後から考えたことであって、生命の「進化」のメカニズムの中にはそのような「良さ」はコードされていないのだと分かります。

マイノリティ性を感じていると、生きていくことのつらさをかみしめる夜もありますが、生命のシステムはそんなことはつゆ知らず、いつもランダムに可能性を探っているのです。最近は「いわゆるLGBT」と遺伝子との関係を調べる研究も行われていますが、それがどのような結果であれ、**私が生命の枠組みから疎外されたような感覚を受ける必要は全くない**のだと、この大きなシステムが教えてくれます。

★読書案内

佐々木閑、『雇の角たち』、大蔵書店（2006）
太田朋子、『分子進化のほぼ中立説』、講談社ブルーバックス（2009）
カール・ジンマー／ダグラス・J・エムレン、『進化の教科書』1〜3、講談社ブルーバックス（2016）

◎夏目愛佳（なっちゃん）

自分の生きる道，性に悩み2017年に「量子論的な男の娘」という考えに至る．その時から目の前が開け，同人誌的にサイエンス＆個人哲学の本『あたらしい「わたし」の生き方』の執筆を開始．現在下記サービスにて販売中（https://libra.sc/products/detail/305）．

あたらしい「わたし」の生き方
A5 判・76 頁

PVICHRITVDO SPLENDOR

第4回

美（プルクリトゥードー）は輝（スプレンドル）きだ

――音楽のカロノロジー――

編集部・濵　賢

美しい花、空、海、山、
美しいメロディ、映像、言葉、美術作品、
美しい振る舞い、行為・行動、心……。

世の中に存在するの個々の美しいものを超え、美しさそのものとは、何か。そもそも美しさそのものは、存在を超えてどこかに存在するのか、あるいは、しないのか。理性が美そのものを捉えることはできるのか。と考えたとき、美を求める哲学、カロノロジーが始まる。

今回は、エッセイ集、珠玉の逸品といえる『断章――空気への手紙』より、音楽のカロノロジーに関連するピースを楽しみたい。

輝いて流れ去り、流れ来るもの

音響は空間を走ってゆき、そのときは人の身を揺るがすこともあるというのに、ひとたび走り去っては、もはや帰ってくることはありません。これに反し、一度は音響とともに去ってしまったにしても、音楽は、あるとき、時を得て、旋回しつつ帰って来るのです。それは輝いて流れ去っても、また、いつのときか、輝いて流れ来るものなのです。

・・・（略）・・・

演奏が作品の本性（ピュシス）の技術的解明ではなく、作品の内在的超越であるということ、すなわち作品を美への命題（テシス）として立て、これを人々の精神の上昇の場（トポス）とすることである、という考えは、おのずと、音響の逃走的時間性とは異なった音楽の回帰の可能性を満足させるものではないでしょうか。滅びに向かって流れゆく時間を断ち切るようにして、しかし流れは止まるのはなく、非時間的な価値的理念の方向に精神の流れとして向かってゆくことになるとすれば、それは輝照の結晶となって非時間的知性において自己を見いだすことにもなるでしょう。ですから、折に触れて、心の上に輝きともるのです。輝いて流れ去り、流れ来るものとしての音楽の神秘は、このようにして納得のいく面もあります。

・・・（略）・・・

あのサバレタ[注]の音が私のいた空間の空気を振動させて通ったのは、本当にもう数年も前のことになりますけれども、しかし、その去ってゆく音響とともに精神が把握した音楽は、あのとき、音響の瞬間瞬間の感激を純化した輝きとなって、集中する私の意識に立ち帰ってまいります。音楽のこの回帰の不思議、音楽のこの旋回の事実、それは音響現象の一過性的多に対する音楽の反復する同一性の勝利です。それは、物理現象としての音響の離反的拡散性に対する音楽の集中的求心性の勝利です。人は演奏を介して音楽のその性格を不知不識のうちに学びます。偉大な演奏家は、作品の中に示されている憧憬の動径（ベクトル）を予感的に再発見し、動径の行方を完成させてゆく導師なのです。地に置かれた作品を天に向けて立てる人なのです。

『断章――空気への手紙』TBSブリタニカ（一九八三年）より。

引用に際し、仮名遣いを標準的な表記に改めた。

サバレタ　ニカノール・サバレタ・サラ（一九〇七～一九九三年）。スペイン出身のハープ奏者。

フィロカルチャー IMS2019 冬公演
お芝居レトロ鍋版・朗読劇 ～テーバイ王家物語・第２部～
ソポクレス『アンティゴネ』

「DATA

■公演日
2019年11月23日（土）・12月7日（土）
昼公演 14時開演　夜公演 18時開演
全4回。日時指定・全席自由席
※開場は開演の30分前になります。
※未就学児童のご入場はご遠慮いただいております。

■会場
11月23日（土）日本美容専門学校・校友会館
東京都新宿区高田馬場1-21-12
12月7日（土）アートシアター・上野小劇場
東京都台東区東上野2-11-1

■料金　前売　三三〇〇円
当日　三五〇〇円
リピーター割引　三〇〇〇円

■出演者（50音順）
暁雅火　大蔵紫乃　cue
小嶋美奈子　夏目祐里（以上レトロ鍋）
海保優　工藤竜太（酒竜神）
小坂広夢　嶋田亮（サテライト東京）
目黒亮平（エニープロダクション）

■スタッフ
演出　八角数計（八角家）
統括　夏目祐里（レトロ鍋）
作曲・演奏・歌唱指導　cue（レトロ鍋）
振付　橋本深猫（KENプロデュース・レトロ鍋）
照明　クリス慎一朗（レトロ鍋）
衣装　暁雅火（レトロ鍋）
小道具・宣伝美術　小嶋美奈子（レトロ鍋）
制作　大蔵紫乃（レトロ鍋）
MIZUKI（てふてふ組）
当日制作　好沢晴美（レトロ鍋）

■協力（50音順）
エニープロダクション
KENプロデュース
サテライト東京
酒竜神
てふてふ組
日本美容専門学校
ポポポ
八角家

■主催　哲学文化塾（今道友信記念文庫）

……

あらすじ

テーバイの王、オイディプスとその妻でもあり、母でもあるイオカステ王妃の間に生まれた4人の子供。オイディプス王亡き後、2人の息子は王位を争い、相打ちして死んでしまう。その後テーバイはイオカステ王妃の弟、クレオンが引き継いだ。王となったクレオンはオイディプス王の息子の1人、ポリュネイケスを国家の反逆罪により、野ざらしにし、埋葬を禁じた。ところが、オイディプス王の娘アンティゴネは兄を想い、埋葬してしまう。神の掟に従い兄を埋葬したと主張するアンティゴネと国の掟を守ることを主張するクレオン。神の掟と国の掟、2つの正義がぶつかり合う…。

（レトロ鍋公式ブログより）

アンティゴネ 制作座談会

cue（音楽・レトロ鍋）
夏目祐里（統括・レトロ鍋代表）
八角数計（演出・八角家）
橋本深猫（振付・KENプロデュース）

『オイディプス王』を継承しつつ

夏目　今回、演出していただく八角さんのギリシャ悲劇への思いとか取り組み方とかを改めて、伺いたいです。

八角　演出家として、ギリシャ悲劇は、誰しもが人生で一度は取り組まなければいけないと、これまで先輩方に言われてきました。そしていよいよそのときが来たのかな、という思いです。悲劇やその題材の神話については、断片的に知っていた程度だったので、まず、ギリシャ悲劇の全体像をつかむために、2ヵ月半ほど費やして勉強させていただき、ようやくおぼろげながら、少し見えてきたところです。第一に、群像的なイメージ、それも肉体的な表現です。せりふについては、私世代よりも20年、30年前の先輩方がやってらしたよう印象です。ただ、古いとか新しいとかはあまり感じられず、自分は昭和文学を専門分野としているからかもしれませんが、サクサクと読み通せました。そして取り組み方というか、ギリシャ悲劇をレトロ鍋版の朗読劇として演出することについては、前回のさいけ（齊藤圭祐）さん演出の『オイディプス王』の流れを汲みつつも、新たな側面を打ち出せればと、思っています。登場人物としてクレオンは続投しますが、全体のカラーは『オイディプス王』とは異なると思います。文脈やコロス（合唱隊）のトーンからして、これはクレオンの悲劇で、一番血の通っているせりふもクレオンのような印象ですが、ある意味、アンティゴネとは対照的かもしれません。ギリシャ悲劇に限らず、古典戯曲は、演出に委ねられる部分が大いにありますので、そこに自分の長所を生かし、組み込んでいくつもりです。

台本の「新しい」使い方

夏目　振り付けですが『オイディプス王』からの継承と断絶のような視点ではどうですか？

橋本　前作もそうで、朗読劇であることが大前提なので、最初は、通常のお芝居のように台本を持たずに始めたのですが、見直したとき、朗読劇での振り、朗読劇でダンスをする意味を持たせないといけないと思いました。そこで考えたのは、台本を自分の信念や神への信仰、祈りを象徴するような小道具として使おう、ということでした。そんなわけで、『オイディプス王』では嘆願の小枝をイメージした表紙デザインをお願いしました。今回の『アンティゴネ』もこの路線は継承して、台本を上手く使いたいと思っています。思っていますが、ものすごく悩んでいる真っ只中です。コロス以外にも、個人的には、アンティゴネとイスメネの舞い、とかイメージはありますが、演出や流れ、そして今回は、コロスの人数も前回に比べ、少なくなったり、使えるスペースなど、様々な条件や制約に合わせていく過程でどうなるか、いずれにしても、前回同様、演出家からの指示は「思うように作って！」というものなので、原案を練習しながら修正して、よりよい方向へどんどん変化していくと思います。

メロディは降ってくる♪

夏目　続いて、音楽行きましょう。どんな風にメロディができて、サウンドが仕上がっていくのか、お聞かせください。

cue　今回も、期待を裏切ることなく！　メロディは降ってまいりました！　私の場合、歌詞が先で、出来上がった歌詞を読むと、すでに、そこには、メロディが、宿っています。というか、どこかに存在しています。ですから、そのメロディを探り出し、引き出す作業なのです。まず、歌詞を仕上げることが、重要で、言い過ぎず、不足せず、過不足なく最適化を目指しつつ、この作業は最も神経を使います。具体的には、できる限りたくさんの翻訳を比較照合して。すると、重要で、必要な言葉が、ピッと浮き上がってきます。ほかの言葉とは、色が違うほど、ハッキリしているので、それらをキーワードとして歌詞に位置付け、そうして出来上がった歌詞を、少しの間、寝かせておきます。一日ほど。すると、自然にメロディーが降りてきます。怪しいでしょうか？　歌詞のない曲は、台本を読み、シーンをイメージし、目を閉じて鍵盤に向かいます。すると、頭の中のそのシーンが音を選んで、配置してくれます。演出家からの指示に対しても共有したイメージを大切にして、私の独自ルートを介して、音を降ろしてくる感じです。

呪われた「信念」の家系

夏目　オイディプス（夏公演の「オイディプス王」）も二人の兄弟、

左より，橋本深猫（KENプロデュース・レトロ鍋），八角数計（八角家），夏目祐里（レトロ鍋），cue（レトロ鍋）

お芝居レトロ鍋：2016年10月，現役俳優を中心に多彩なメンバーが集まって，十数名からなる「ボランティア団体レトロ鍋」が誕生しました．その中の俳優たちで構成される演劇ユニットがお芝居レトロ鍋です．全国各地，ご依頼に応じて既存作品のほか，環境問題や教育問題など，社会問題をテーマにしたオリジナル作品の企画・制作，幼稚園や保育園，小中学校での公演，セミナーや展示会，祭りなど，様々なイベントへ，様々なお芝居をお届けします．またオリジナル紙芝居も制作・上演しております．公演収益はボランティア活動（ボランティア団体「レトロ鍋」）の資金とさせていただいております．

ホームページ　http://www.retro-nabe.com/　ブログ　http://s.ameblo.jp/retro-nabe/　　twitter　@retro_nabe

エテオクレスとポリュネイケス〔相打ちで果てるアイスキュロスの悲劇作品『テーバイへ向かう七将』〕も、そして今回演じさせていただくアンティゴネも、みんな信念を貫いたために破滅してしまいます。呪いなのか、家系なのか分かりませんが、そういった信念の強さをアンティゴネとして表現したいと思っています。特に、クレオンとの論争を通して、クレオンもアンティゴネもある意味、共に正しいと思うので、だからこそ、アンティゴネだけが正しいというのではなく、彼女の信念の強さを打ち出せるように演じたいと考えています。

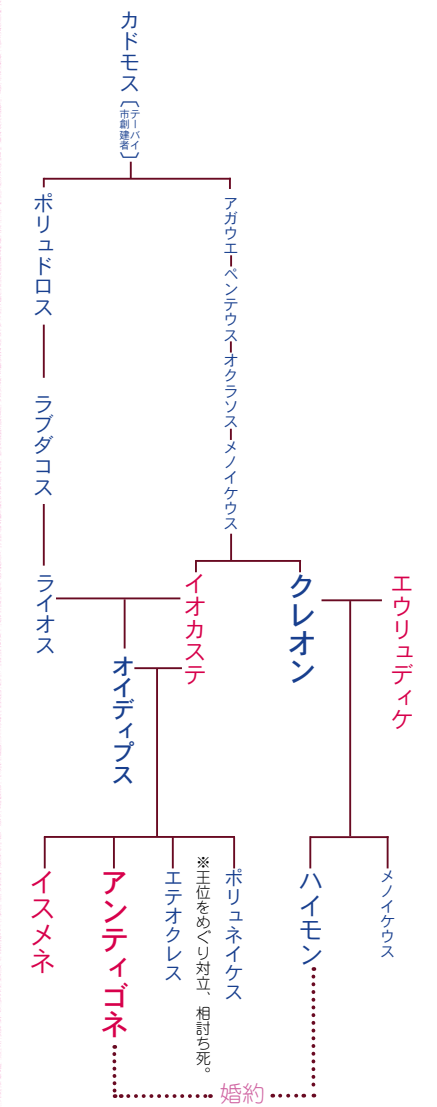
八角　この論争は、両者の論点が一致していないというか、かみ合っていないところがあって、そのまま悲劇へと突き進みます。悲劇イコール喜劇と言われることがありますが、それが強く感じられるのではないでしょうか。喜劇的といえば、コミカルな番卒も登場します。役者の長所を引き出すには最適な役で、出番が少ないゆえに指定がなく、指定がないゆえに役者の長所を十分にお見せすることができます。

レトロ鍋版・朗読劇

夏目　お芝居・レトロ鍋の最初の朗読劇が、IMS〔今道友信メモリアル・シンポジウム〕で、公演させていただいたシェイクスピアの『ペリクリーズ』で、何から何まで手探りでした。朗読劇ですが、cueちゃんの音楽や劇中で歌のシーンもあったり、さらにビジュアルにも気を配り、動きも入れたり、分かりやすく見せるために、とりあえず、全てをぶち込んでみて、皆様にとてもおいしい朗読劇の鍋を味わってもらいたいと思って始めました。二回目、今年の夏公演の『オイディプス王』でも、ボランティア団体・レトロ鍋の長所を生かし、歌と踊りを重視しました。徐々にですが、レトロ鍋らしい朗読劇のスタイルもメンバーの役割も見えてきたので、そこを踏まえて、今回、八角さんのすばらしい、演出パワーとセンスとインテリジェンスで、さらに深化したレトロ鍋版版・朗読劇『アンティゴネ』をみなさまにお届けします！　それでは、最後まで、どうぞごゆっくりお楽しみください！

進行・構成　編集部・hamacken.
Tokyo-to, 2019/10/16.

テーバイ王家・略式系譜



CASTING

夏目（なつめ）祐里（ゆり）　アンティゴネ

プロフィール　「ボランティア団体レトロ鍋」「お芝居レトロ鍋」代表．桐朋学園芸術短期大学演劇専攻卒業．舞台出演のほか，ナレーター，MC として活動．レトロ鍋では「つくね」という具材名で活動中．

ひとこと　紀元前 442 年に初演された『アンティゴネ』．それ以来これまで長く演じられ続けた作品ですが，今の時代に生きている私たちだからこそできる，私たちらしい『アンティゴネ』をぜひお楽しみいただきたいです．

あなたはどっち推し？　クレオン派．自分が代表という立場なのでクレオンの気持ちはよく分かる！　でもプライベートでは家族や友人，大切な人のためにアンティゴネのように生きるのは，理想ですね．彼女のように強くなりたいです！

小坂（こさか）広夢（ひろむ）　クレオン

プロフィール　出演歴：舞台『永遠の一秒』，TBS『日立世界ふしぎ発見！』，NHK『龍の歯医者』，劇場版『Wake Up, Girls! 七人のアイドル』，PS 4『Arizona Sunshine – The Damned』主人公リアム役．

ひとこと　本日はご来場下さり，ありがとうございます！　ギリシャ悲劇の難しい解釈は全て我々役者にお任せ頂き，皆様は肩の力を抜いて『アンティゴネ』の世界をご堪能いただければ幸いです．朗読劇の醍醐味，面白さをお観せします！

あなたはどっち推し？　「僕はクレオン派！」　アンティゴネの「愛する兄を弔いたい！」という気持ちは現代的で，とても共感できるのですが，クレオンの「反逆者の弔いは許さん！」という，国を思うがための保守的な頑固さと，一途な強情っぱりも同じ男として共感できてしまいます（笑）．

大蔵（おおくら）紫乃（しの）　エウリュディケ

プロフィール　36 歳で初舞台を踏み，舞台出演歴 20 数本．映像経験あり．所属なし．SNS は随時更新！　フォローしてね！　レトロ鍋での具材名は春菊．

ひとこと　出番の少ないエウリュディケですが，ギリシャ悲劇の物語としてとても重要な役目のある役なのです．彼女もまた呪われた王家の被害者．彼女の悲しみは想像もできないものでしょう．そっと寄り添えたら本望です．

あなたはどっち推し？　私はアンティゴネ派！　クレオン様はなんて酷いおふれを出すんだ！　私の知っているクレオン様じゃない！　何かあって気が触れてしまったのだ！　と思ったのですが…立場を考えると分からなくはないのですよね．とはいえ…．やっぱり，やっぱり，アンティゴネ派！！　死んでまで罰を受けるなんてかわいそうすぎる！

CASTING

小嶋 美奈子（こじま みなこ） イスメネ

プロフィール　会社員生活を経て，舞台への想いに目覚め，ミュージカルのスークルを卒業．現在は舞台を中心に活動している．レトロ鍋の具材，こんぶとしても活動中．

ひとこと　みなさま，ご来場まことにありがとうございます．楽しんでいただけますように．今回も出演，スタッフのみなさまにとても助けていただいております．ありがとうございます．みなさまとの出逢いに心から感謝を．

あなたはどっち推し？　「私はアンティゴネ派」．そもそもこの戦争は，エテオクレスが約束を破ったことから始まっているのです．ポリュネイケスだけが悪いのではないのです．

工藤 竜太（くどう りゅうた） テイレシアス

プロフィール　酒竜神主宰．舞台・イベントに年間 10 本程度出演．殺陣振り付けを多数行い，講師としても活動している．映像経験有り．今後の活動は Twitter に掲載してます．

ひとこと　初めての朗読劇です．戦いません．殺しません．殺されません．暴れません．叫びません．今までない感覚で，戸惑いが隠せませんが，精一杯頑張りますので，応援のほど，よろしくお願いいたします．

あなたはどっち推し？　どっちかというと「アンティゴネ派」かな．若い頃の自分だったら，俺が俺がでクレオンだったと思う．歳を重ねていくうちに，そんなこともなくなりました．それに，どちらも間違ってなかったのかと考えてしまう．護りたいものが少し違っただけなのかもしれない．そう思ってしまう．

暁 雅火（あかつき まさか） 番卒

プロフィール　新劇出身アクト青山卒業．玉川大学演劇専攻卒業．レトロ鍋では衣裳と司会を担当して舞茸．得意分野は道化インテリ飛び道具系．舞台出演経歴多数多種．

ひとこと　暁雅火と申します．名前だけでも覚えてやってください．

- あ　アンティゴネ
- か　構えて観ることなかれ
- つ　詰まるところは
- き　今日これからを生きる私たちへのメッセージ
- ま　真心込めた
- さ　最高の演技を
- か　観劇していただきます

お後がよろしいようで〜

あなたはどっち推し？　私はクレオン派！　…だって国のことを考えたら，そりゃ全体主義で見せしめは必要でしょ．確かに王の威厳を守るための私情入ってるようにも見えるけど，当時権力争いが激しい中で，立場を守るのは当たり前．ましてや兄弟でどちらにも非があるとはいえ，片方は戦争を持ち掛けてたくさんの命を奪ってるわけだから．そこに常識外のメンドクサイ女が現れて，自分にはむしろ悲劇のヒーローはクレオンに見えます（笑）．

海保 優（かいほ ゆう） 従者

プロフィール　1991年 12月生まれ，A 型，168cm，茨城県出身．趣味 ダーツ，バスケ，読書，ボルダリング．やってみたいこと，釣り，舞台を中心にフリーで活動中．

ひとこと　今回初めての朗読劇に挑戦，かつギリシャ文学の名作『オイディプス王』の後日談に当たる『アンティゴネ』とこれまた名作に参加できると，とてもワクワクしています！所々歌が入るのですが，物語を更に深めるのでご期待下さい！

あなたはどっち推し？　私はアンティゴネ派！　兄が２人いるので，自分が同じ立場になったなら，アンティゴネと同じ行動をとってしまうと思うからです．

目黒 亮平（めぐろ りょうへい） コロスの長

プロフィール　一般企業勤務，社会人劇団を経て，現在エニープロダクションに所属．小劇場を中心に，コメディ作品多めに（ちょっとシリアスも）活動しております．

ひとこと　普段の舞台とは違った朗読劇，言葉と言葉で紡いでいく魅力をお伝えできればと思っております．ギリシャ悲劇，古典というと小難しい感じがしますが，長年演じられてる力がそこにはあると思いますので，ぜひその力を感じてください！

あなたはどっち推し？　自分がアンティゴネの立場だったらどうするか？　ちなみに，僕は王の命令に従います！

嶋田 亮（しまだ りょう） ハイモン

プロフィール　明治学院大学の演劇サークルで演劇を始め，４年生のときに現在の事務所「サテライト東京」に所属する．以来舞台を中心に活動中です．

ひとこと　『アンティゴネ』は以前違う形で関わっていたこともあり，思い入れのある作品です．初の朗読劇で緊張しますが，この素晴らしい作品を皆様に届けられるように精一杯やらせていただきます！

あなたはどっち推し？　私はアンティゴネ派！　確かにクレオンの考えも王としての立場も分かるのですが，弔うことを禁止にしなくてもいいのかなと思いましたね．アンティゴネは人として当然のことをしたと思います．

演出　八角数計（ヤスミカズ）

プロフィール　演出家．古典鮎川派の元で演出を習う．リアリズムに準拠した矛盾性が特徴．主な演出団体として「八角家」「やさしい味わい」ほか．

ひとこと　粛々と狭間を構築するだけ．

振付　橋本深猫（はしもとみねこ）

プロフィール　日本大学芸術学部放送学科卒業。大学卒業後、声優事務所を経て、KENプロデュースに所属。現在は主に舞台を中心に活動中。
Twitterアカウント
picopicopon

ひとこと　『オイディプス王』に続いての振り付けです。前回にも増して「朗読劇」と「動き」の融合に四苦八苦。だからこそ楽しいのですけど、嗚呼、皆様に無事完成形をお届けできていますように。

cue（きゅう）　音楽・演奏・歌唱指導

プロフィール　レトロ鍋では「マロニー」という具材名で活動中．クラシック，ジャズから昭和歌謡まで愛聴する．弾き語りや他アーティストのサポートライブなどを行う．

ひとこと　前回の『オイディプス王』に引き続き音楽を担当させていただきます．今回歌詞の入った曲は２曲ですが，どちらも私のお気に入りです！役者さんたちがこちらの意図した世界観をしっかりと表現してくださり，感激しております！

役者の目で読む『アンティゴネ』

『アンティゴネ』にてクレオン王役を演じさせていただきます、小坂広夢と申します。今回は、『アンティゴネ』の世界を皆様にお楽しみいただくために、役者である僕がどのように物語を読んでいるのか、その一例をご紹介したいと思います！

「ログライン」という言葉があります。それは、「その物語を一行で表現する」という、ハリウッド映画の脚本家もシナリオを作るときに使っている手法です。例を挙げるので、何の物語か、題名を当ててみてください！

①「孤児の少年が、偉大な魔法使いになって世界を救う話」

②「ドジな少年が、未来から来たロボットに助けられて成長していく話」

いかがでしょうか？　なんとな〜く何のお話か分かる気がしませんか？　正解は、①『ハリーポッター』、②『ドラえもん』です。

普通はシナリオを書く前にログラインを作りますが、僕は物語の理解を深めて役作りに活かすため、台本を読んだ後に作ります。僕の考える『アンティゴネ』のログラインは……ネタバレになってしまうので内緒です（笑）。皆さんも自分だけのログラインを考えて楽しんでみてください！

これはほんの一例ですが、役者はどんなに難しい物語だろうと、内容を正しく理解し、適切な表現で皆様にお届けすることが仕事です。「ギリシャ悲劇って難しそう…」なんて考えずに、どうぞ皆様は肩の力を抜いてリラックスしながらご観劇ください。我々役者が、皆様を物語の世界にお連れします！

小坂広夢

ギリシア悲劇の本来　今は昔約2500年も前のこと

- 国家行事でコンテスト形式，ディオニュシア祭で上演．
- 役者は男性で，２，後に３名，＊コロス（合唱隊）は12，後に15名．＊コロスはコーラスの語源．
- 仮面と役柄にふさわしい衣装．
- 歌以外のせりふは，原則として１行12音節からなる韻律（イアンボスのトリメトロス）で作られた詩文．
- 題材は，ほぼ神話（昔話）．つまり観客にはネタバレ済み．
- 殺害・自殺シーンは報告者の語り，その言葉は生々しい．
- 悲劇のもとの言葉「トラゴーディア（英：トラジディー）」は「ヤギ歌」と分析でき，「悲しい」意味はなく，実際にハッピーエンドの悲劇もある．

ギリシア悲劇はコロスの劇

テキストの表紙デザインは，神官や嘆願者ら，歌い舞うコロス（合唱隊）が持つ嘆願の小枝をイメージしたものとのことである．

朗読劇の先入観領域を大いに逸脱して（？）の熱演！　内海詩野（うつみ・しの）演じるイオカステと三本隆（みつもと・たかし）演じるオイディプス王．

フィロカルチャー
IMS2019 夏公演
お芝居レトロ鍋版 朗読劇
主催：哲学文化塾（今道友信記念文庫）

～テーバイ王家物語・第1部～
ソポクレス
オイディプス王
Οἰδίπους τύραννος

2019年7月
13日(土) 14日(日)
27日(土) 28日(日)
昼の部 13:30 夜の部 18:00
全8回公演／日時指定・全席自由席
※開場は開演の30分前になります。
※未就学児童のご入場はご遠慮いただいております。

会場
日本美容専門学校 校友会館地下1階
JR山手線・東京メトロ東西線・西武新宿線
「高田馬場」駅より徒歩5分
東京都新宿区高田馬場 1-21-12

チケット
前売り 2,800円　当日 3,000円
チケットのご予約はこちらから
https://ticket.corich.jp/apply/99994

コロス(合唱隊)が歌う　コロスが踊う　とれさえ揃えば、西洋古典の光も届も、アリストテレスが悲劇最高傑作とみなした理由も、カタルシスも、みなわかる？　おまけに面白い…　だからもっと観たくなる、知りたくなる…

出演（50音順）
暁雅火　大蔵紫乃　cue　小嶋美奈子　永長之衣
夏目祐里　橋本深猫　好沢晴美　（以上レトロ鍋）
内海詩野　小野寺博　川島千加子　小林龍実
坂本敏也　前田暁彦　三本隆　結城泰

スタッフ
演出　さいけ（劇団ポポポ）
作曲 演奏　cue（レトロ鍋）
振付　橋本深猫（KENプロデュース）
照明　嶋田亮（サテライト東京）
宣伝美術　小嶋美奈子（レトロ鍋）
制作　MIZUKI（てふてふ組）
当日制作　中川拓也（team365歩）

お問い合わせ
メールでのお問い合わせ
Oedipus.of.3Theban@gmail.com

お芝居レトロ鍋公式サイト
http://retro-nabe.com/

協力（50音順）
アローズプロ　演劇集団壱会　グッドラックカンパニー
芸映プロダクション　劇団ポポポ　KENプロデュース
合同会社加藤企画　サテライト東京
シノハラステージング　team365歩　てふてふ組

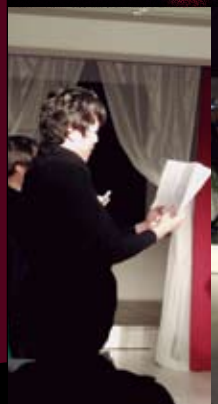
フィロカルチャー IMS2019 夏公演ルポ
お芝居レトロ鍋版・朗読劇 ～テーバイ王家物語・第１部～

ソポクレス オイディプス王

KAΘAPΣIΣ

ギリシア神話，ギリシア悲劇のカタルシス・パワーが時空を超えて降臨！

悲劇を悲劇らしくするというアリストテレス的要素，☞言葉，リズム，旋律，視覚的装飾……。今回の公演は，それらすべてを朗読劇に取り込み，昇華させたような舞台だ。「(コロスから様々なキャラが湧き出るような）コロス⇄登場人物」の演出アイデアも秀逸。「悲劇とは……演じられ，あわれみとおそれを通じて，そのような感情の浄化（カタルシス）を達成するものである」（アリストテレス『詩学』６章）。



◎出演　三本隆，内海詩野，前田暁彦，小野寺博，暁雅火，坂本敏也，小林龍実，結城泰，大蔵紫乃，永長之衣，好沢晴美，小嶋美奈子（宣伝美術），橋本深猫（振付），cue（音楽），夏目祐里．◎さいけ（演出），嶋田亮（照明），MIZUKI（制作），中川拓也（当日制作）．

「語り」をエレメント（境域）とする哲学

第4回　今道友信メモリアル
「わが哲学を語る」を語り継ぐために

『今道友信　わが哲学を語る』（今道友信著，佐藤孝雄・池田雅之編，かまくら春秋社，2010年）．

語る自由

「わが哲学を語る」という題名から今道が話したことが思い出される。

あるドイツ人哲学者に関わることだが、その学者はナチス政権下で、反ナチス的な思想のために、講義など公の場で「語ること」を禁止されていた。今道は、彼について、他者に語ることが禁じられ、他者からの応答を得られないことは、考えることを禁じられるに等しく、学者として死を宣告されたも同然だ、それにもかかわらず、彼が思索を続けたことは偉大であるとして、自分には無理だと言い添えつつ、敬意を表していた。

アウシュビッツで虐殺されたユダヤ人学者に比べ、生命の危機は免れているのだから、それほどのことなのかと思う一方で、他者に自らの考えを「語る」ことが、今道の思索のエレメント（ある事象・概念が成立する固有の場）なのだと知った。

このことは今道が『知の光を求めて』で「私は哲学は対話による思索で活性化されると信じています」と述べていることからも推察できる。

今道は、自由に考え語ることが困難な戦前戦中時代を知る世代だ。今道自身が平和思想を語ったために、官憲から圧力を受け、退学を強いられる経験をしている。そのためか、今道からは「哲学する者は政権から弾圧を受ける覚悟を常にしていなければならない」とよく聞かされた。自らの考えを自由に語ることができることの意義を尊重し、それを大切に守ることを説いていた。

美の実践者

今道は晩年になり、大学アカデミズムの世界を超えて、美容専門学校で美学を講じた。芸術美を主要な研究対象する美学を美容師を志す者に語ることは難しいだろう。だが、今道は美容師を、芸術家と同じく美についてのエキスパートであるとして「美の実践者」と呼び、芸術美の枠を超えて、美について語ることができた。自らの美についての考えを語る場を拡げることが、「美の実践」という考えを展開する所以となったとも言えよう。専門学校の講義録をまとめた『美について考えるために』の序文には、語られた講義の内容の理解に努め「それを出発点にして自由に考えてもらいたい」と記し、自分の考えを刺激にして自分で考えるよう促している。

今道にあるテーマについての考えを問い尋ねると、その問いに直接応えるより、その問いに関連することについての自己の考えを述べ、「君はこれをどう考えるかね」と問い返されることが多かったと記憶している。問われることで考える新たな地平が開かれ、考えは「活性化」したようであり、そのような問いかけこそが今道からの教えの真髄と思った。今道の哲学は、語りを語り継ぐことで、聴く者・読む者に「どう考えるか」と問いかけ、その者が自ら自由に考える、その活動態として遺されゆくと思う。

今道の哲学のエレメントが「語り」である限り、その哲学の意義は語りに応じて「自由に考える」ことのうちにあるだろう。

日本美容専門学校講師・伊藤博章

今道友信（いまみちとものぶ）　東京大学名誉教授，清泉女子大学名誉博士，国際形而上学会会長，国際美学会終身委員・名誉会長，日本アスペン研究所特別顧問，日本美容専門学校名誉校長
■略　歴
1922年ー2012年．東京生まれ，東京大学文学部哲学科卒業，パリ大学（研究員），ヴュルツブルク大学非常勤講師，九州大学助教授，東京大学助教授，教授，国際美学会副会長，哲学美学比較研究国際センター所長，紫綬褒章受賞，放送大学教授，清泉女子大学教授，副学長，勲三等旭日中綬章受賞，，第25回マルコ・ポーロ賞受賞，2006年：第19回和辻哲郎文化賞受賞．

●後記に代えて●
～ 2020年のことを～

今年も残り少なくなりました．振り返るのも何なので（←何？），来年の，未だ漠然とした感ありありですが，哲学文化塾（今道友信記念文庫）予定など，PRさせていただきます（なお，諸々の変更や新企画が誕生する可能性もあります）．

①フィロカルチャー発行　5月・11月：来年も引き続き，各催し会場を中心に配布予定です．川島重成氏の『オイディプス王』解釈の後編は次号（2020年・春夏号）になります．お楽しみに．

②今道友信記念文庫・カロノロジー会　5月頃～：数年振りに再会．再開といっても，以前の読書会的なものとは異なり，スペシャリスト（研究者）を講師にお招きし，しっかりした講義形式で，美の形而上学を学ぶ会に生まれ変わります．抽象的で痺れるほど難しいものではないと思いますが，分からなくても美を感じ，楽しめる会になればいいと思います．会場は日本美容専門学校（高田馬場）．

③哲学文化塾講座開催　夏頃？？？：哲学文化塾らしく古典的，実践的（？）で，あっと驚く（タウマな）発見のある講座を目指します．二葉さんの，ワーク・イン・プログレス！　乞うご期待。

④今道友信メモリアル・シンポジウム（IMS2020）開催　12月頃？：来年（2020年）まで続きます（とりあえずの一区切り）．『ペリクリーズ』，『太陽と月～ジャンヌ・ダルクの光』，『オイディプス王』，『アンティゴネ』と来て，さて来年は？　IMS集大成として開催予定．詳細は決まり次第，ホームページなどでお知らせいたします．

それでは，皆様，ちょっと早めではありますが，良いお年をお迎えください！

(hamacken)

■フィロカルチャー 2019年秋冬号
■発行所　哲学文化塾（今道友信記念文庫）
■企画編集　ビナケス出版有限会社
■制作協力　大異山高徳院清浄泉寺　日美学園日本美容専門学校
■編集発行人＆DTP　濵賢（hamacken）
■e-mail：info@philoculture.jp
■url：http://philoculture.jp/

次号「フィロカルチャー」は2020年5月発行予定です．

フィロカルチャー　二〇一九年秋冬号　二〇一九年一一月三日発行　発行所　哲学文化塾（今道友信記念文庫）　企画編集　ピナケス出版有限会社　〒一〇六-〇〇四七　東京都港区南麻布一-三一-二六　五〇一　www.philoculture.jp　印刷　東京カラー印刷株式会社

philoculture.jp

もっと源流へ，もっと本質へ！
哲学文化塾